第９回 信越県境地域づくり交流会

「雪国文化と地域づくり」

主管：一般社団法人 雪国観光圏

●第９回 信越県境地域づくり交流会 「雪国文化と地域づくり」概要

国内有数の豪雪地帯であるこの地域には、その自然環境の下で受け継がれてきた歴史や文化、雪と共にある暮らし、雪に育まれた地域特有の産業が存在します。こうした地域資源を観光などの地域づくりにどう活かしていくか、新潟県十日町市の事例をきっかけに、会場の皆さんと共に考える機会にしたいと思います。

日　程　**2019年11月15日(金)**

会　場　**十日町情報館**　（第１部はしっこラボ＆第２部 基調講演・トークセッション）
十日町産業文化発信館 いこて　（第３部 情報交換会）

<プログラム（予定）>

第１部 **【30名程度】**	**12:30～13:00** **13:00～15:00**	**受　付** **公開研究会「はしっコラボ」情報交換会**	参加費 無料	**十日町情報館** **第１集会室**
第２部 **【100名】**	**14:45～15:15** **15:15～15:30** **15:30～16:15** **16:20～17:30**	**受　付** **開　演** **基調講演** **トークセッション** （プレゼン10分弱×3名＋ディスカッション約40分）	参加費 無料	**十日町情報館** **視聴覚ホール**
		～移動～　（車約３分／徒歩約10分）		
第３部 **【50名】**	**17:45～18:00** **18:00～19:30**	**受　付** **情報交換会** （十日町食材を使ったビュッフェ＆飲み放題）	3,000円	**十日町産業文化発信館** **いこて**

●第９回 信越県境地域づくり交流会「雪国文化と地域づくり」ご登壇者様

基調講演　（45分）

Discover Japan　統括編集長　高橋 俊宏さん
“ニッポンの魅力、再発見”をコンセプトに日本文化の魅力を編集・提案する雑誌「Discover Japan」の編集長より、地域づくりの先進事例のご紹介等を予定

トークセッション　（プレゼン10分弱×3名＋ディスカッション約40分）

パネルトーク①：十日町市博物館　館長　佐野 誠市さん
ベースとなる十日町市の雪国文化・縄文から続く歴史や、それを観光などの地域づくりにどう活かしていくか等の視点のお話等を予定

パネルトーク②：（株）HOME away from HOME Niigata　代表取締役　井比 晃さん
「地域が盛り上がる新たなビジネスを創造し、新潟を人が集まる街にする」をミッションに2017年創業。雪国文化の地域性を活かした体験型ツアーの造成や、ランドオペレーターを担っているインバウンドの視点のお話等を予定

パネルトーク③千原（株）　和の風　店番、繭の会 代表　千原 美由紀さん
雪国文化の背景で発展したきもの産業の中で、きもの・きもの小物の販売等を展開する地域の事業者としての視点のお話等を予定

モデレーター：（一社）雪国観光圏　代表理事／（株）いせん　代表取締役　井口 智裕氏
十日町市の事例やご自身の実績を踏まえて、信越県境地域の取り組みへ活かしていくための話の展開を予定

コメンテーター：Discover Japan　統括編集長　高橋 俊宏氏
引き続きご登壇いただき、ディスカッションでのコメントやアドバイスをいただきます。

●第９回 信越県境地域づくり交流会「雪国文化と地域づくり」ご登壇者様

基調講演&コメンテーター

Discover Japan 統括編集長

高橋 俊宏氏

岡山県生まれ。建築やインテリア、デザイン系のムックや書籍など幅広いジャンルの出版を手掛けたのち、2008年に「ニッポンの魅力、再発見」をテーマにした雑誌、Discover Japanを創刊。編集長を務める。2018年11月に株式会社ディスカバー・ジャパンを設立し、雑誌メディアを軸に、イベントや場づくりのプロデュース、アプリなどのデジタル事業や海外展開など積極的に取り組んでいる。

モデレーター

（一社）雪国観光圏　代表理事、株式会社いせん　代表取締役、株式会社龍言　代表取締役

井口 智裕氏

1973年新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ。Eastern Washington University経営学部マーケティング科卒業。旅館の４代目として家業を継ぎ、2005年「越後湯澤ＨＡＴＡＧＯ井仙」をリニューアル。2008年に周辺７市町村で構成する「雪国観光圏」をプランナーとして立ち上げ、運営に尽力し、観光庁の観光産業検討会議の委員も務める。2013年一般社団法人雪国観光圏を設立し、代表理事に就任。観光品質基準、人材教育、ＣＳＲ事業など広域観光圏事業を中核的に推進している。著書に『ユキマロゲ経営理論（2013年、柏艪舎）』。

●第９回 信越県境地域づくり交流会「雪国文化と地域づくり」ご登壇者様

トークセッション

十日町市博物館　館長

佐野　誠市氏

1959年生まれ　新潟県十日町市出身　神奈川大学卒　1982年十日町市役所入庁、
現在　十日町市教育委員会文化スポーツ部十日町市博物館長　兼　文化財課長
十日町市博物館新潟県唯一の国宝・火焔型土器を所蔵している。十日町市は2020年東京オリンピック・パラリンピック聖火台の造形に火焔型土器が採用されるよう要望活動を行っており、2020年6月、新十日町市博物館開館に向けて現在準備中である。

株式会社HOME away from HOME Niigata　代表取締役

井比　晃氏

1984年新潟県柏崎市生まれ。東京の広告会社に勤めていたが30歳の時にご縁のままに十日町市に、地域おこし協力隊として移住。様々な活動の中から現在の旅行会社「HOME　HOME Niigata」を立ち上げる。地域住民とゲストの価値感交流を積極的に行う旅行スタイルを提唱しながら、観光を通じた持続可能な地域づくりを目指して事業をしている。また自らNPO法人を立ち上げコワーキングスペースの運営なども行いつつ、様々な働き方の可能性を模索している。

千原株式会社　和の風 店番、繭の会 代表

千原　美由紀氏

1972年新潟県十日町市生まれ。3歳よりクラシックバレエを始める。（現）スタジオエムカにて高校卒業後教師となる。第8回国民文化祭でスタジオメンバーとJAZZDANCEコンクール出場大会会長賞受賞。第50回の十日町雪まつりから繭の会振付け指導として関わり今年で20年目。嫁ぎ先が偶然にもきもの屋（和の風）だった為30年間続けたトゥシューズから、草履に履き替える。近年は和の風ゆかたコレクションや着付け道場を開催するなど和装へ関心を高める活動をする。2019年度より繭の会代表を務める。

●第９回 信越県境地域づくり交流会　会場

第１部＆
第２部

十日町情報館

図書館を中核にして、広域的な人の交流や、情報の
受発信の機能を付け加えた「新しい形の図書館」です。

＜アクセス＞
新潟県十日町市西本町二丁目1番地1

JR飯山線・ほくほく線十日町駅下車
西口より徒歩約15分、タクシー約５分

第３部

十日町産業文化発信館 いこて/IKOTE

雪のまち十日町ならではの新しいコミュニティースペース、十日町産業文化発信館「IKOTE」は、このまちの真ん中にある大きな「かまくら」のような空間です。手塚貴晴氏・由比氏が設計した建物は大地の芸術祭の作品でもあります。

＜アクセス＞
新潟県十日町市本町5-39-6

JR飯山線・ほくほく線十日町駅下車
東口より徒歩10分、タクシー約３分